

トリドールHD初の経営書にて、 サイカとの共同取り組み紹介 データサイエンスにより従業員の「ハピネス」、お客様の 「感動」、店舗の「繁盛」の関係を 科学的に検証

～多様な経営アジェンダをデータサイエンスで支援するパートナーとして「心的資本経営」をバックアップ～

データサイエンスに基づくマーケティングおよび経営支援ソリューションを提供する株式会社サイカ(本社:東京都港区、代表取締役社長CEO:平尾 喜昭、以下 サイカ)は、株式会社トリドールホールディングス(以下トリドールHD)の代表取締役社長 兼 CEO 栗田 貴也 氏による新著『躍進トリドールの「心的資本経営」 従業員重視で始まる「逆張り」の常勝メソッド』(日経BP)において、トリドールHDとサイカが共同で取り組んできたデータサイエンスによる実践事例が紹介されたことをお知らせいたします。

本書では、トリドールHDが推進する「心的資本経営(従業員の“心の幸せ”とお客さまの“心の感動”を生み出し、持続的な事業成長を目指す経営思想)」の科学的な裏付けとして、サイカと共同開発・検証を進めてきた高度なデータ分析モデルや分析手法が詳しく取り上げられています。

本書における取り組み紹介の背景とポイント

トリドールHDでは、従業員のハピネス(EX:従業員体験)が高まることでお客様の感動(CX:顧客体験)が深まり、店舗の繁盛(業績向上)へとつながる「ハピカン繁盛サイクル」を掲げています。同社は、この仮説がどの程度実効性を持つのか、科学的な視点から確かめるため、2018年よりデータサイエンスを活用した取り組みを進めています。サイカはそのパートナーとして、データ分析および検証を共同で推進しております。

1. 従業員の「幸福」が「業績」に影響することを統計モデルで検証

サイカはトリドールHDとの共同開発を通じて、従業員の心理的要素(「安心感」「つながり感」「貢献実感」「誇り」の4要素)をスコア化した「ハピネススコア(EX)」が、顧客の「感動スコア(CX)」を経て、客数・売上といった事業成果(繁盛)にどのように影響を与えるかを分析・可視化するアルゴリズムの構築および検証を行っています。データ分析の結果、従業員の幸福度の向上が感動スコアを高め、それが最終的に業績(売上・客数)にプラスの影響を与えることが確認されました。

2. 「ハピネススコア」と「感動スコア」から売上収益を予測

トリドールHDとサイカは、ハピネススコア(EX)と感動スコア(CX)のデータをもとに将来の売上増分(業績影響)を試算・予測するアルゴリズムの構築に取り組んでいます。これにより、各店舗の「ハピネススコア」や「感動スコア」の状態に応じて将来的な売上インパクトを予測し、課題要因に合わせた具体的なアクションや経営戦略の立案をデータサイエンスで再現性高く行うことが可能となります。

サイカの役割と今後の展望

サイカは、トリドールHDが掲げる経営方針に深く寄り添いながら、それを客観的かつ再現性の高いデータとして構造化・分析する「科学的な裏付けを担う伴走者」として、取り組みを共に進めてまいりました。

サイカはこれまで、マーケティング・ミックス・モデリング(MMM)をはじめ、マーケティングを質と量の面から可視化するソリューションを中心に企業の意思決定を支援してまいりました。今回の取り組みは、従業員の幸福実感という定性的な価値と業績との関係を可視化したものであり、データサイエンスによる支援がマーケティング領域を超えて経営全般へ広がっていることを示す一例です。

サイカは今後も、データサイエンスを基軸に、企業の持続的な成長に関わるさまざまな重要経営アジェンダの解決を支援してまいります。

書籍情報

- **タイトル:**躍進トリドールの「心的資本経営」 従業員重視で始まる“逆張り”の常勝メソッド
- **著者:**栗田 貴也(株式会社トリドールホールディングス 代表取締役社長 兼 CEO)
- **出版社:**日経BP
- **発売日:**2026年9月29日
- **内容:**
 1. 心的資本経営で企業は進化する
 2. データサイエンスで科学的に検証
 3. ハピカン経営を推進する取り組み
 4. “心”に重点を置く評価制度
 5. 社会・地域貢献が成長の鍵となる
 6. 「感動体験」から「ハピカン」へ
 7. 心的資本経営で拓くりテールの未来

両社代表コメント

株式会社トリドールホールディングス 代表取締役社長 兼 CEO 栗田 貴也氏

企業の持続的な成長の原点は、働く人たちの幸せにあると考えています。一人ひとりが幸せを感じ、誇りを持って働く。その幸せがお客さまの感動を生み、企業の成長につながっていく。本書では、トリドールグループが実践してきた「心的資本経営」の考え方と取り組みを、私自身の経験を交えてお伝えしています。

サイカ様とは、この経営戦略を「データサイエンス」で科学的に分析・検証していく取り組みにおいて、継続的に共に歩んでいただいています。確かなデータによる裏付けがあるからこそ、私たちは確信を持って心的資本経営を推進することができています。

株式会社サイカ 代表取締役社長CEO 平尾 喜昭

トリドールHD様が推進される「心的資本経営」という革新的な取り組みにおいて、データサイエンスを通じたパートナーとして長年ご一緒させていただけていることを大変光栄に思います。サイカは創業以来、定量化が難しいとされる領域をデータサイエンスの力で解明し、マーケティングおよび経営の意思決定を支援してまいりました。従業員の「幸福実感」という定性的な価値がどのように顧客の「感動」を生み、事業成果へとつながるのかを科学的に可視化できたことは、データサイエンスの新たな可能性を示す象徴的な取り組みだと捉えています。働き手不足が多くの業界で深刻化するなか、従業員の幸福と事業成長を両立させる経営の重要性は、今後ますます高まっていくと考えています。

株式会社サイカについて



株式会社サイカは、「才能開花に満ちた公正な世界をつくる」をパーパスに掲げるデータサイエンスファームです。国内外を代表するデータサイエンティストや研究者、戦略コンサルタントによる「人財の知能」を最大の強みとし、科学的なアプローチを通じて企業の持続的な成長を支援するプロフェッショナル集団です。

社名	: 株式会社サイカ (XICA CO., LTD.)
代表者	: 代表取締役社長CEO 平尾 喜昭
所在地	: 東京都港区六本木3丁目1-1 六本木ティーキューブ14F
設立	: 2012年
URL	: https://xica.net/company/
Facebook	: https://www.facebook.com/XICA.japan/
LinkedIn	: https://jp.linkedin.com/company/xica-co
X	: https://x.com/xica_official

※サイカおよびXICAの名称・ロゴは、日本国およびその他の国における株式会社サイカの登録商標または商標です。